

令和4年3月29日

▼タイトル

令和4年度前期企画展「藤樹神社宝物展」を開催します。

▼概要

藤樹神社は、「日本陽明学の祖」と呼ばれる近江聖人中江藤樹（1608－1648）を祀った神社で、大正11年（1922）5月21日に創立され、令和4年で100年になり、数多くの貴重な資料を所有されています。

本展は、「藤樹神社宝物展」として、中江藤樹の真筆や肖像画をはじめ、当時の高島郡長で藤樹神社創立協賛会理事長を務めた佐野真次郎が記した「藤樹神社御造営謹記」や杉浦重剛の真筆を展示します。

また、東郷平八郎や富岡鉄斎など、中江藤樹の教えに影響を受けた人々の書簡や書画を始め、普段は公開されていない貴重な宝物を紹介します。

▼展示日

令和4年4月8日（金）～令和4年9月30日（金）

休館日は毎週月曜日（祝日および振替休日を除く）・祝日および振替休日翌日（土曜日または日曜日を除く）

▼場所

近江聖人中江藤樹記念館 第1展示室
滋賀県高島市安曇川町上小川69番地

▼展示例

「御神號」東郷平八郎筆、「藤樹先生御畫像」梅戸在貞 杉浦重剛賛 他

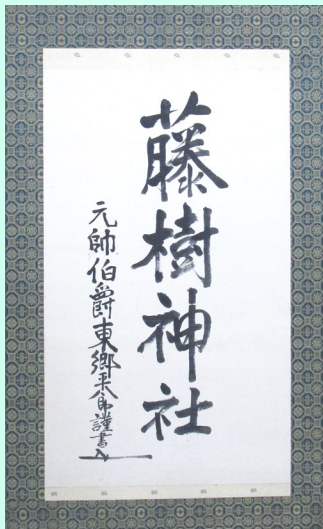
※期間限定特別展示として、「藤樹先生御絵伝」恣本一洋筆を9月16日（金）～30日（金）まで展示。

▼対象

全来館者

▼問い合わせ先

- 所 属：近江聖人中江藤樹記念館
- 担 当：会計年度任用職員 河原田 麻里子
- 電話番号：（0740）32-0330
- ファックス：（0740）32-0330



東郷平八郎筆 御神號

令和4年に創立100年を迎える藤樹神社(高島市安曇川町上小川)は、大正11年(1922)5月21日、「日本陽明学の祖」と呼ばれる近江聖人・中江藤樹(1608-1648)を祀った神社として建てられ、数多くの貴重な資料を所有されています。

本展はその中から「藤樹神社宝物展」として、中江藤樹の真筆や肖像画をはじめ、当時の高島郡長で藤樹神社創立協賛会理事長を務めた佐野真次郎が記した「藤樹神社御造営謹記」など、中江藤樹に関連する高島市の歴史を知る重要な資料を展示します。

また、神社ゆかりの人物で、膳所出身の著名な教育家・杉浦重剛の真筆のほか、東郷平八郎や富岡鉄斎ら、中江藤樹の教えに影響を受けた多彩な人々の書簡や書画など、普段は公開されていない宝物の品々を紹介します。

近江聖人中江藤樹記念館 令和4年度前期企画展

藤樹神社宝物展

会期 令和4年4月8日(金)~9月30日(金)

※期間中、一部展示替えを行います。

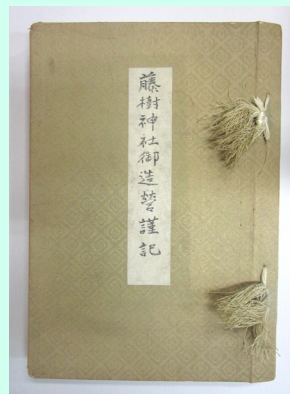
〒520-1224 滋賀県高島市安曇川町上小川69番地 TEL (0740)32-0330

【入館料】高校生以上300円(20名以上200円)／小・中学生無料

【開館時間】9時~16時30分【休館日】月曜日(祝日を除く)・祝日の翌日(土・日曜日を除く)



富岡鉄斎筆 清澗洗心圖



佐野真次郎著
藤樹神社御造営謹記



梅戸在貞写・杉浦重剛賛 藤樹先生御畫像

《期間限定特別展示》

案本一洋筆 藤樹先生御絵伝

令和4年9月16日(金)~30日(金)

中江藤樹の生涯を13の場面で描いた大作。
原画の展示は非常に貴重です。

